

「全てが必然」



2018. 4. 27

No. 8

校長 川上慎治

平成30年度335名で始動！

4月21日(土)の参観日には、多数のご参観をいただき、ありがとうございました。生徒はそれぞれ少し緊張しながらも意欲をもって授業に取り組んでいました。

近い将来、子どもたちの65%が現在存在していない職業に就くとか、半数近くの仕事が自動化される可能性が高いといった予測が聞こえてきています。生徒の将来を考えると、基礎的な知識を身につけるとともに、課題を解決するための思考力、判断力、表現力や、主体的に学習に取り組む態度を育てていく必要があります。

教員もプロジェクター使ったり、生徒が興味をもって取り組める教材を準備して、生徒にとって、「**わかりやすく楽しい授業**」を、また受け身的な学習ではなく、**話し合い活動を取り入れ、生徒が主体的に学習に取り組んでいける授業**の実践を目指して頑張ってまいりたいと思います。



また、PTA総会に先立って、現在の早島中の現状や課題、また課題解決に向け、取り組んでいることをスライドを使って、**生徒とともに**保護者の皆様方にご説明させていただきました。学校では課題解決に向け**自主的・主体的に取り組んで**いきます。成果を上げていくためには、**家庭と学校の連携**が欠かせません。お願いすることも今後出てくると思いますが、その際にご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

早島中学校の課題は…

- 1 **生活リズム**の改善・向上
スマホ等の使い方など
- 2 **学習習慣**の定着
家庭での学習時間確保
- 3 **あいさつ**の励行
どこでも、誰にでも！
- 4 **交通マナー**の向上
安全な登下校

学校を良くするためには

自主的

人に言われる前に、自ら進んで行動！



主体的

自らが考え、判断して行動！

自分たちにできることは…



その他、いじめ問題についても、毎月アンケートを実施するなどして、早期発見、早期対応に努めることや、部活動においては、平日1日（水曜日）、休業日は原則土日どちらか1日休養日を設定して取り組んでいくことなど、日頃から取り組んでいることもあわせてお伝えさせていただきました。詳細は以前教育委員会から出された通知を添付しますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

【参考】

保護者・地域のみなさまへ

～教職員の働き方改革について～

現在、学校を取り巻く環境が多様化・複雑化している中で、学校の教育力を高めるためには、学校の組織力や教職員の指導力を高めていくことが不可欠ですが、よりよい解決のためには、外部の専門家や支援員等の力もお借りしながら、課題解決に向けて取り組んでまいります。

また、今後、小学校における英語の教科化など様々な教育改革への対応が増えていく中で、教職員がこれらに積極的に取り組み、よりよい教育につなげていくためには、現在、常態化している教職員の長時間にわたる時間外業務を見直すことが喫緊の課題と考えています。

県教育委員会では「働き方改革プラン」を作成し、次に示すような取組を行い、教職員が笑顔で児童生徒に向き合えるよう努めることとしました。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

○ 教職員の時間外業務の縮減

時間への意識を高め、仕事に優先順位をつけるなど効率化を進めるとともに、必要な業務終了後は速やかに退校します。なお、保護者への必要な連絡等は適切に行います。

○ 夏季休業中の学校閉庁日の設定

教職員が休暇を取得しやすくするとともに、省エネの観点からも、毎年8月13日～15日を学校閉庁とさせていただきます。

その間、緊急な連絡がある場合は、早島町教育委員会（086-483-2211）までご連絡ください。よろしくお願いいたします。



©岡山県「ももっす・ぶっす」

○ 部活動休養日の徹底

教職員・生徒の心身の健康の維持と生徒の学習時間・余暇時間の確保のため、部活動休養日を徹底します。

中学校・・・週当たり2日（平日1日、土日原則1日）以上
高等学校・・・週当たり1日以上

■ 保護者・地域のみなさまへのお願い

子どもたちに、学校では体験できない地域の自然・歴史に親しむ行事、スポーツ行事、地域行事、ボランティア等に参加させたり、家族でのふれあいの機会をもったりするとともに、休日や放課後の時間の使い方（読書や家庭学習、趣味や手伝い等）を自分自身で考えさせ、自主性や社会性を育てていきましょう。

地域とつながり未来を拓く子どもたちを育てることは、社会の願いであり、私たち大人の務めです。様々な体験にチャレンジする機会を与え、子どもたち一人一人の成長を、地域ぐるみで応援していきましょう。「協働・協学・協育の町」として、共生社会・早島を目指して、学校園・家庭・地域が一体となった取組を進めていきましょう。